

令和4年7月1日

保護者の皆様

東久留米市立南中学校

校長 小川 高弘

熱中症予防のための標準服着用の緩和について

盛夏の候、保護者の皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、全国的に、6月として観測史上最も高い気温が観測され、熱中症警戒アラートが発表される等、暑さ指数が高い日が続いています。都内小学校や中学校及び高等学校において、保健体育の授業や運動部活動中に熱中症の疑いによる救急搬送が複数件発生しています。

本校では普通教室と一部の特別教室には、エアコンが設置されていますが、それ以外の特別教室や廊下等には、エアコンの設置がなく、気温がかなり高くなっている毎日です。また、登校時の午前8時前後に、すでに気温が30℃を超える日も多く、部活動終了時でも気温が下がっていない日もあります。そこで、熱中症予防のため、以下の対策を講じますので、保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

1 体操着・ジャージ登校を可能とする。

- 7月4日から10月の衣替えまで、体操着・ジャージ登校を可能とする。
- 標準服の夏服で登校しても構わない。
- 無地またはワンポイント程度の白色Tシャツを、体操着の代わりとすることができる。
- 7月7日に行われる50周年記念式典は、標準服で参加する。

2 その他の熱中症予防策

- 登下校時に、日傘や帽子、冷却タオル等を使用してもよい。ただし、校舎外での使用に限る。
- 暑さ指数(WBGT)を校庭・体育館等で測定し、指数に応じて、校内での活動を制限もしくは中止することもある。
- 熱中症警戒アラートが発表された場合も同様に、校内での活動を制限することもある。

【問い合わせ】

東久留米市立南中学校

副校長 峯川 周一郎

電話 042-421-9573